

産業ファンド投資法人

2023年4月26日

各 位

不動産投資信託証券発行者名
産業ファンド投資法人 (コード番号 3249)
代表者名 執行役員 本多 邦美
URL : <https://www.iif-reit.com/>

資産運用会社名
株式会社 KJRマネジメント
代表者名 代表取締役社長 鈴木 直樹
問合せ先 執行役員インダストリアル本部長 上田 英彦
TEL : 03-5293-7091

スポンサー・サポート契約締結等に関するお知らせ

産業ファンド投資法人（以下「本投資法人」といいます。）が資産の運用を委託する資産運用会社である株式会社KJRマネジメント（以下「本資産運用会社」といいます。）において、2023年4月28日付でコールバーグ・クラビス・ロバーツ・アンド・カンパニー・エルピー（以下「KKR」といいます。なお、文脈に応じ同社の関連会社又はそれらの運営若しくは助言するファンドを含みます。）との間で「スポンサー・サポート契約」を締結することを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。加えて、2023年5月1日以降の本資産運用会社の業務執行体制について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本契約の内容及び締結の理由

本資産運用会社は、KKRによる2022年4月の本資産運用会社の株式取得以来、本投資法人の投資主価値向上に向け、KKRの世界有数の投資会社としての知見やネットワークを活用しながら、パイプライン拡大や資金調達、ガバナンスの強化等様々な点からシナジー効果を創出し、本投資法人の投資主価値向上に努めてまいりました。今般、本資産運用会社とKKRは、KKRが本投資法人及び日本都市ファンド投資法人（以下「IIF/JMF」と総称します。）に対してこれまで提供してきたサポートの内容を踏まえ、その位置付け及び双方の権利義務を確認するとともに、これを明確化するために本契約の締結を決定いたしました。本資産運用会社は、スポンサー・サポート契約の締結により、IIF/JMFの成長を加速させ、J-REIT事業のリーディングカンパニーとしての地位を更に強化してまいります。

なお、スポンサー・サポート契約に定めるサポート業務の内容の概要は以下のとおりです。

- (1) IIF/JMFの成長戦略へのサポート
 - (i) KKRの資本拠出先等を通じた、本資産運用会社が資産の運用を受託する投資法人（以下「運用受託投資法人」といいます。）の案件パイプライン（運用受託投資法人が投資することができる資産のパイプラインをいいます。）拡大のためのサポート
 - (ii) 第三者（KKRの資本拠出先等を除く。）が保有する資産の紹介
 - (iii) 本資産運用会社における日本企業へのアクセス拡大により、より積極的に日本企業保有の国内不動産の取得・投資に向けた提案を行うことを目的とする、KKRのプライベートエクイティ担当チーム、インフラストラクチャー担当チーム及びその他の戦略担当チームとの連携
 - (iv) 運用受託投資法人による投資対象となり得る投資候補案件につき適切な評価を行うためのKKRの経営資源の本資産運用会社への提供
- (2) 本資産運用会社のガバナンス強化へのサポート
 - (i) 組織的ガバナンスの強化及び経営管理ノウハウの提供等を目的とする、KKRの経営幹部の本資産運用会社取締役会又は資産運用検討委員会その他の関連委員会への参加
 - (ii) ESGに関連する事項を含むグローバルな資産運用におけるベストプラクティスの共有
 - (iii) 本資産運用会社による機動的な投資戦略の推進を可能とするためのマクロ経済に関する見通しの共有
 - (iv) 人的サポート・ノウハウの提供等を含むその他の支援の提供

産業ファンド投資法人

2. 2023年5月1日以降の本資産運用会社の業務執行体制

本資産運用会社において、2023年5月1日付で本資産運用会社の代表取締役社長である鈴木直樹がCEOに着任するとともに、以下の業務執行体制とすることをお知らせいたします。本資産運用会社は、以下の業務執行体制のもと、投資主価値の向上に向けた運用に努めてまいります。

代表取締役社長（CEO）	鈴木 直樹
取締役執行役員（プライベートソリューションズ担当）	平元 大介
執行役員（日本都市ファンド担当）	荒木 慶太
執行役員（産業ファンド担当）	上田 英彦
執行役員（コンプライアンス＆リスク管理担当）	野坂 卓司
執行役員（コーポレート担当）	松本 靖之

以上